

窓口までのアクセス

車でお越しの方

国道53号から吉備新線を経由して岡山空港方面に向かう。
岡山リサーチパーク内のテクノサポート岡山内。(写真1・地図1参照)

駐車場のご案内

テクノサポート岡山に向かって左手に進む。
90台の駐車場あり。(写真1・地図2参照)



バスでお越しの方

岡山駅⑥番乗り場より、中鉄バスの「芳賀佐山団地・リサーチパーク」行きに乗車。
所要時間約40分。「工業技術センター」下車すぐ。(写真1・地図1, 2参照)



テクノサポート岡山内アクセス (地図2参照)



外部窓口のご案内

津山市サテライト窓口

[利用時間] 毎月第3水曜日 10:00~15:00
[住 所] 〒708-0004 岡山県津山市山北663 津山市役所東庁舎1階

倉敷サテライト窓口 (岡山県よろず支援拠点倉敷サテライトオフィス)

[利用時間] 毎月第4水曜日 10:00~16:00
[住 所] 〒710-0813 倉敷市寿町1-36 1F

知財を守る!! ビジネスに活かす!!

INPIT岡山県知財総合支援窓口

INPITは「いんぴっと」といいます



[開設時間] 8:30~17:15

毎週月曜日~金曜日 (祝祭日、年末年始は除く)

[住 所] 〒701-1221

岡山市北区芳賀5301

テクノサポート岡山3F

[T E L] 086-286-9711

[F A X] 086-286-9706

岡山知財窓口



[運営機関] 公益財団法人岡山県産業振興財団・一般社団法人岡山県発明協会

(独)工業所有権情報・研修館事業

窓口での支援内容

主に、特許、実用新案、商標、意匠、秘密保護、知財に関する様々な課題に対して支援をします。具体的には、このようなご相談に対応をします。

知財に関する悩み事相談

新商品を開発し販売を始める。
何か検討をすることはあるか?

商品名、マーク、デザイン、アイデア、ノウハウ等の情報は財産的価値を有している可能性があります。
同時に、他人の財産を侵害している可能性もあります。
窓口支援担当者にお気軽に相談下さい。

出願準備の支援

発明提案書を作成したので
見てもらえないか?

窓口支援担当者が内容を確認し、
必要ならば弁理士から直接アドバイスを受けられます。

ブランディングや デザインのコンサルタント

新商品のブランド化を図りたい。
どんなデザインで売り出せばよいか?

専門家を派遣し、知財を視野に入れた
ブランド戦略やデザイン戦略を支援します。

社内体制を整備

研究開発の成果が情報漏洩しないように
適切に管理したい。

営業秘密管理体制や社内規定の整備など、
企業内における法的問題のアドバイスを受けられます。
必要であれば専門家と連携して支援します。

海外展開の支援

自社の優れた技術で
海外へ販路を拡大したい。

海外展開における知財戦略の策定、
知財契約に関するアドバイスを受けられます。
必要であれば専門家と連携して支援します。

権利侵害問題に対応

他社が自社の特許を侵害しているようだが
どうしたらよい?

訴訟問題に強い弁護士や弁理士と連携し、
問題解決へ向けて対応いたします。



知財専門家と連携した支援

より高度な専門知識を必要とするご相談には、窓口支援担当者は、
知財専門家(弁理士、弁護士、中小企業診断士等)と連携して課題解決を支援します。※事前の予約が必要です。

| | | | |
|---------|-------|-------|-------------------------|
| ● 窓口支援 | 弁理士 | 毎週金曜日 | 13:30~16:30 [予約制] |
| ● 専門家派遣 | 弁護士 | 毎月1回 | 13:30~16:30 [予約制] |
| ● 専門家派遣 | 知財専門家 | 随時実施 | ※原則として中小企業及び創業予定者が対象です。 |

知財専門家のスケジュールは、当窓口のサイトのトップページより、「相談・支援に関する情報 > 配置専門家スケジュール」から確認できます。



◀知財専門家のスケジュール

支援事例 1

介護の中でひらめいたアイデアを 知財で保護し異分野へ進出

株式会社エナジーフロント

エネルギー関連のコンサルタント企業として設立。現在は、技術開発や新技術の市場開拓を行っています。更に、ユニバーサルデザインの開発・販売事業にも参入しています。

【相談内容】

代表がご家族の介護に携わる中で「介護用手持ち付きクッション」をひらめく。介護介助者の負担を大幅に低減することができる商品でした。そこで、本クッションに関する事業を差別化して事業化したいと相談がありました。

【支援内容】

本クッションの権利を保護する為に、特許だけでなく商標や意匠により多角的に保護することをアドバイス。特許権(特許第6089176号)だけでなく、商標権(商標第5861928号)や意匠権(意匠第1556781号)までも得ることができます。更に、海外出願の支援も行いました。

【成果】

知財の各種権利を背景に、大手企業と対等な立場の交渉が実現。また、海外展示会への出展も積極的に始められており、グローバルなビジネスが展開できるものと期待をしています。更に、大手ファンドから出資を受けることができ、経営的にも安定されたものと考えています。



1 代表取締役 上田 剛慈氏。

2 「介護用手持ち付きクッション」製品等の登録商標。

3 「介護用手持ち付きクッション」の外観写真。

4 「介護用手持ち付きクッション」の使用例。

支援事例 2

ロゴマークを権利化し商品や企業の ブランド価値までも向上

有限会社米・酒センター平松(岡山地酒創庫イチローズ)

酒類を宅配する小売業を営む。代表自らが岡山県内の酒蔵一軒一軒を巡り銘酒を発掘し販売しており、酒に対し強いこだわりがある酒販店です。

【相談内容】

岡山県内の酒造会社と、大吟醸祝古酒「TOVINTAGE(トビンテージ)」を共同開発。既に本古酒に表示をする為のロゴマーク案は作成済みでしたので、本ロゴマークを権利化できないかと相談がありました。

【支援内容】

本ロゴマークを商標として登録をすることを勧めました。そして、商標権の効力、活用、権利化までの流れ、及び「商品に使用する商標」と「小売店のサービスに使用する商標」との違いを説明。更に、商標調査、出願等の書類作成を支援し、商標権(商標第5839932号)を無事得ることができました。その後、2件目の商標出願を済ませています。

【成果】

本ロゴマークをブランド戦略の中核に据えることにより、高級感漂う大吟醸祝古酒としてのブランド価値が日々高め続けられているものと考えます。更に、本古酒だけでなく、本企業のブランド価値の向上にも繋げることができたものと考えています。



1 代表取締役 平松 一郎氏。

2 有限会社酒・米センター平松様の店舗。

3 大吟醸祝古酒「TOVINTAGE」。

4 「TOVINTAGE」の登録商標。